

特集2 まちの将来みんなで語ろう

# 子ども議会

市政への質問や提言をする子ども議会が11月20日（土）、市議会議場で開かれました。市内の小中高生25人が市の魅力発信や地域活性化について、横山市長らに質問しました。問合せ 秘書課広報広聴係 ☎内線4005



厳肅な雰囲気にも包まれた議場で、子ども議員となった児童生徒は、緊張した面持ちで自分たちの地域をより良くしたい思いを真剣に述べました。子どもが広報紙に関心を持つように「広報ぬまたに各学校の手作りページを掲載」、観光資源を生かそうと「著名人が観光案内するSNSの発信や史跡巡りツアーを組む」などと提言しました。横山市長は「皆さんの真摯な質問が生きている。市

議会の仕組みも覚えてもらいたい」と話しました。  
小学生、中学生、高校生のそれぞれ選ばれた議長と副議長は、市議会本会議に就いて議事進行を担当し、大役を務めました。傍聴席で見守る大人たちは、日常の課題を取り上げた質問にうなずいていました。  
子ども議会は、市の将来を担う子どもたちが市政への関心を高めるため、毎年開催しています。



1・2. 真剣な表情を浮かべる子ども議員 3. 緊張した面持ちで登壇 4. 議事の進行を務める中学生議長 5. 厳肅な雰囲気の中でも大人たちに温かく見守られ質問